



アニマルウェルフェア フード コミュニティ  
Animal Welfare Food Community Japan

設立発起人(50音順)

磯沼正徳(磯沼ミルクファーム 東京都)  
高橋希望(ホープフルビック 東京都)  
中島千里(ぶらぶら農園 山梨県)  
平林英明(エルパソ 北海道)  
向山一輝・茂徳(黒富士農場 山梨県)  
吉岡幸彦(吉実園 東京都)  
世話人 松木洋一(日本獣医生命科学大学名誉教授)

5/28(土)  
設立総会



第一回総会/シンポジウム開催 2016年5月28日(土)のお知らせ

～日本におけるアニマルウェルフェア畜産の成果と未来～

主催:AWFC・JAPAN(アニマル・ウェルフェア・フード・コミュニティ)

【コミュニティのAW基本原則】

当コミュニティは、世界の家畜福祉の原則となっている以下の『5つの自由 Five Freedoms』の実現をAW畜産経営の基本原則とする。

- ①「飢えと渇きからの自由」(健康と活力の為に必要な新鮮な水と飼料の給与)
- ②「不快からの自由」(畜舎や快適な休息場などの適切な飼育環境の整備)
- ③「痛み、傷、病気からの自由」(予防あるいは救急診察および救急処置)
- ④「正常行動発現の自由」(十分な空間、適切な施設、同種の仲間の存在)
- ⑤「恐怖や悲しみからの自由」(心理的な苦しみを避ける飼育環境の確保及び適切な待遇)

AW畜産で飼育された健康な家畜が生産する畜産食品は、安全で人の健康に寄与する「高福祉品質 High Welfare Quality」という付加価値をもっている。

コミュニティは、この食品価値を認知する消費者へ供給するチェーンの開発及び促進事業を実行し、畜産食品市場にAW畜産食品を普及することを事業原則とする。上記を原則として、家畜福祉食品の生産・加工・流通を担う実業者のコミュニティ Community (共同体)を建設する。

【概要】

AWFC・JAPAN設立総会/シンポジウム

- 場所** 日本獣医生命科学大学 新館E棟1階E111  
〒180-8602 東京都武蔵野市境南町1-7-1  
JR中央線武蔵境駅南口より徒歩2分
- 日時** シンポジウム 2016年5月28日午後1時～午後6時  
懇親会 午後18時～20時(大学生協カフェテリア)
- 参加費** 資料代1,000円(懇親会別途)
- 申込方法** メールもしくはFAX(各種お問合せはこちらへ)  
Email: [awfc\\_japan@gmail.com](mailto:awfc_japan@gmail.com) Fax0551-23-4312
- 申込締切** 5月23日午前中
- スケジュール** 13時～『会員AW農場の紹介発表・22農場』※途中休憩  
17時～『日本のAW畜産の成果と未来』  
17時30分～『小売店から、消費者から・料理人からのコメント』



アニマルウェルフェアって何かな？